

泊発電所3号炉 前回審査資料に対する記載適正化箇所リスト

有効性評価 7.2.2 高压溶融物放出／格納容器雰囲気直接加熱

No	資料名称	該当ページ	適正化内容	備考
1	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.2.2 高压溶融物放出／格納容器雰囲気直接加熱 (SAE722 r.6.0)	7.2.2-1	以下の記載の適正化を行いました。(下線部参照) (旧)したがって、本格納容器破損モードでは、 <u>急速な原子炉格納容器圧力の上昇を抑制するため、原子炉容器破損前までに1次冷却系の減圧を行うことにより、原子炉格納容器の破損を防止する。</u> (新)したがって、本格納容器破損モードでは、 <u>溶融炉心、水蒸気及び水素の急速な放出に伴い原子炉格納容器に熱的・機械的な負荷が加えられることを防止するため、原子炉容器破損までに加圧器逃がし弁の開操作により1次冷却系の減圧を実施することによって、原子炉格納容器の破損を防止する。</u>	
2	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.2.2 高压溶融物放出／格納容器雰囲気直接加熱 (SAE722-9 r.6.0)	1,2	同上	
3	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.2.2 高压溶融物放出／格納容器雰囲気直接加熱 (SAE722 r.6.0)	7.2.2-1	以下の記載を修正しました。(下線部参照) (旧)また、その後の原子炉格納容器圧力及び温度が緩慢に上昇することから、 <u>原子炉格納容器雰囲気を冷却及び除熱し、</u> (新)また、その後の原子炉格納容器圧力及び温度が緩慢に上昇することから、 <u>代替格納容器スプレイポンプ及びC、D-格納容器再循環ユニットによって原子炉格納容器雰囲気を冷却及び除熱し、</u>	
4	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.2.2 高压溶融物放出／格納容器雰囲気直接加熱 (SAE722-9 r.6.0)	2	同上	
5	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.2.2 高压溶融物放出／格納容器雰囲気直接加熱 (SAE722 r.6.0)	7.2.2-2	以下の記載を修正しました。(下線部参照) (旧) <u>原子炉格納容器床へ注水し原子炉下部キャビティに落下した溶融炉心を冷却することにより、原子炉下部キャビティの破損を防止する</u> (新) <u>代替格納容器スプレイポンプによって原子炉下部キャビティへ注水し原子炉下部キャビティに落下した溶融炉心を冷却することにより、原子炉格納容器の破損を防止する</u>	
6	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.2.2 高压溶融物放出／格納容器雰囲気直接加熱 (SAE722-9 r.6.0)	2	以下の記載を修正しました。(下線部参照) (旧) <u>原子炉下部キャビティへ注水し原子炉下部キャビティに落下した溶融炉心を冷却することにより</u> (新) <u>代替格納容器スプレイポンプによって原子炉下部キャビティへ注水し原子炉下部キャビティに落下した溶融炉心を冷却することにより</u>	
7	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.2.2 高压溶融物放出／格納容器雰囲気直接加熱 (SAE722 r.6.0)	7.2.2-2	以下の記載を修正しました。(下線部参照) (旧) <u>さらに、継続的に発生する水素を処理、低減させるとともに</u> (新) <u>さらに、原子炉格納容器内水素処理装置によって継続的に発生する水素を処理、低減させるとともに</u>	

No	資料名称	該当ページ	適正化内容	備考
8	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.2.2 高压溶融物放出／格納容器雰囲気直接加熱 (SAE722-9 r.6.0)	2	同上	
9	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.2.2 高压溶融物放出／格納容器雰囲気直接加熱 (SAE722 r.6.0)	7.2.2-9	以下の記載を削除しました。 「また、炉心損傷を起点とする加圧器逃がし弁による1次冷却系強制減圧を行うといった、微候を捉えた対応を図ることによって、炉心下部プレナムへの溶融炉心移行が発生する前に速やかに2.0MPa[gage]を十分下回る圧力まで原子炉を減圧可能であることを確認している。」	
10	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.2.2 高压溶融物放出／格納容器雰囲気直接加熱 (SAE722-9 r.6.0)	30	同上	
11	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.2.2 高压溶融物放出／格納容器雰囲気直接加熱 (SAE722 r.6.0)	7.2.2-10	以下の記載の適正化を行いました。(下線部参照) (旧) 手動開 (新) <u>加圧器逃がし弁</u>	
12	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.2.2 高压溶融物放出／格納容器雰囲気直接加熱 (SAE722-9 r.6.0)	29	同上	
13	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.2.2 高压溶融物放出／格納容器雰囲気直接加熱 (SAE722 r.6.0)	添7.2.2.1-1	以下のとおり記載を適正化 (旧) 加圧器安全／逃がし弁の最高使用温度を下回る (新) 加圧器安全弁／逃がし弁の最高使用温度を下回る	
14	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.2.2 高压溶融物放出／格納容器雰囲気直接加熱 (SAE722 r.6.0)	添7.2.2.1-1	以下のとおり記載を適正化 (旧) 原子炉下部キャビティ区画の下部の下方部には、 (新) 原子炉下部キャビティ区画の下部には、	
15	泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.2.2 高压溶融物放出／格納容器雰囲気直接加熱 (SAE722 r.6.0)	添7.2.2.1-2	以下のとおり記載を適正化 (旧) 区画に十分な量の水量が (新) 区画に十分な水量が	